

# パパ・ママ応援団になろう！

～時代の変化に対応した家庭教育支援とは？～

## ワーク1

あなたの周りに、子育てに奮闘している方はいらっしゃいますか？  
「がんばっているな」「大変そうだな」と感じたことがあれば紹介してください。



## いまどきママの悩み事ベスト 10

- 第 1 位 保育や教育に係る費用負担が大きいこと
- 第 2 位 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと
- 第 3 位 子どもを叱りすぎているような気がする
- 第 4 位 子どもとの時間が十分にとれないこと
- 第 5 位 子どもの病気に関する
- 第 6 位 育児・しつけの方法がよく分からないこと
- 第 7 位 子どもの発達状況、からだ、言葉等に関する
- 第 8 位 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと
- 第 9 位 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がわからないこと
- 第 10 位 話し相手や相談相手がいないこと



(平成26年3月 東京都小金井市調査結果より)

## ワーク2

いまだきママの悩み事ベスト10を見て、今、子育てに奮闘している皆さんのために、どのようなことをしてあげたいと思われましたか？

例：電車やバスでベビーカーを見かけたら、「手伝いましょうか」と声をかける。  
短時間の子守りを引き受けてあげる。

### 「うれしかった」あのことは



アパートの大家さんに、「イクメン、がんばってるね！」ってほめられた。ちょっと自信なくしてたから、うれしかったな。

お隣の奥さんが、子どもの名前を覚えていてくれて、私が知らなかったいいところを見かけて教えてくれた。



### いまだきパパ・ママ応援団 成功の秘訣！

- まずは笑顔であいさつからはじめましょう。話しかけやすい雰囲気づくりが大切です。
- 「私のときは…」は封印！  
子育ての主役は、あくまでも保護者です。
- どんな支援が欲しいのか直接聞いて、好意のすれ違いがないようにしましょう。

